

## 平成23年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査  
 調査媒体:生物(単位:pg/g-wet)  
 地方公共団体:滋賀県  
 調査地点:琵琶湖安曇川(高島市)  
 調査生物:ウグイ

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] PCB類	20,000	74	220
[1-1] モノクロロビフェニル類	tr(1.1)	0.6	1.5
[1-2] ジクロロビフェニル類	13	2	7
[1-3] トリクロロビフェニル類	280	10	30
[1-4] テトラクロロビフェニル類	2,800	22	66
[1-4-1] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル ( # 77 )	47	0.4	1.0
[1-4-2] コプラナー-PCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル ( # 81 )	5.5	0.6	1.6
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	7,900	20	61
[1-5-1] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル ( # 105 )	460	0.9	2.3
[1-5-2] コプラナー-PCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル ( # 114 )	35	0.7	1.8
[1-5-3] コプラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル ( # 118 )	1,200	3	8
[1-5-4] コプラナー-PCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル ( # 123 )	26	0.5	1.4
[1-5-5] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル ( # 126 )	17	0.4	1.0
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	7,400	15	45
[1-6-1] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル ( # 156 )	160	0.8	2.0
[1-6-2] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル ( # 157 )	40	0.9	2.4
[1-6-3] コプラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル ( # 167 )	83	0.9	2.4
[1-6-4] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル ( # 169 )	2.5	0.7	1.8
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	1,600	1	3
[1-7-1] コプラナー-PCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル ( # 170 )	180	1	3
[1-7-2] コプラナー-PCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル ( # 180 )	320	0.8	2.2
[1-7-3] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル ( # 189 )	13	0.8	1.9
[1-8] オクタクロロビフェニル類	230	2	5
[1-9] ノナクロロビフェニル類	40	1	4
[1-10] デカクロロビフェニル	16	0.6	1.5
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	1,100	1	4
[4] ディルドリン	500	1	3
[5] エンドリン	51	2	4
[7] クロルデン類	13,000	5	15
[7-1] <i>cis</i> -クロルデン	3,800	1	3
[7-2] <i>trans</i> -クロルデン	1,300	1	4
[7-3] オキシクロルデン	200	1	3
[7-4] <i>cis</i> -ノナクロル	2,900	0.7	1.8
[7-5] <i>trans</i> -ノナクロル	4,900	1	3
[8] ヘプタクロル類	87	4.8	12
[8-1] ヘプタクロル	tr(2)	1	3
[8-2] <i>cis</i> -ヘプタクロルエポキシド	82	0.8	2.0
[8-3] <i>trans</i> -ヘプタクロルエポキシド	nd	3	7
[10] マイレックス	22	0.8	1.9
[11-1] $\alpha$ -HCH	17	1	3
[11-2] $\beta$ -HCH	300	1	3
[11-3] $\gamma$ -HCH (別名:リンデン)	6	1	3
[11-4] $\delta$ -HCH	4	1	3

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

## 平成23年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査  
 調査媒体:生物(単位:pg/g-wet)  
 地方公共団体:滋賀県  
 調査地点:琵琶湖安曇川(高島市)  
 調査生物:ウグイ

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[12] クロルデコン	nd	0.2	0.5
[13] ヘキサブロモビフェニル類	tr(1)	1	3
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類(臭素数が4から10までのもの)	1,100	110	300
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	660	6	16
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル( # 47 )	480	6	16
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	160	6	15
[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル( # 99 )	nd	6	15
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	270	4	10
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル( # 153 )	46	4	9
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル( # 154 )	81	4	10
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	39	4	11
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル( # 175 ) 及び	nd	4	11
[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル( # 183 ) の合計値			
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	12	3	7
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	nd	9	22
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	nd	80	230
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸( PFOS )	3,200	4	10
[16] ペルフルオロオクタンスルホン酸( PFOA )	tr(21)	14	41
[17] ペンタクロロベンゼン	77	1	4
[18] エンドスルファン類	tr(40)	24	61
[18-1] $\alpha$ -エンドスルファン	tr(40)	20	50
[18-2] $\beta$ -エンドスルファン	nd	4	11
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン類	4,300	310	760
[19-1] $\alpha$ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	4,100	70	170
[19-2] $\beta$ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	tr(52)	40	98
[19-3] $\gamma$ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	tr(150)	80	210
[19-4] $\delta$ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd	60	140
[19-5] $\epsilon$ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd	60	140

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。